

## 令和4年度障害者(児)実態・意向調査(案)

## 【18歳未満の方(障害児)】

対象者:18歳未満の身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳取得者、難病医療券所持者、  
障害児通所支援受給者証所持者

カテゴリー	新規等	設問No.	調査項目	質問の意図	回答肢	備考
1 本人について		1	回答者	基本属性	1 あて名ご本人 2 ご家族の方 3 その他( )	
		2	本人の年齢	基本属性	年齢( )歳	
		3	世帯年収	基本属性	1 収入はない 2 80万円未満 3 80万円以上～150万円未満 4 150万円以上～250万円未満 5 250万円以上～500万円未満 6 500万円以上～1,000万円未満 7 1,000万円以上	
		4	同居家族	基本属性	1 父親 2 母親 3 兄弟・姉妹 4 祖父母 5 その他親族 6 その他( )	
2 障害と健康について		5	該当する疾患・障害	障害の状況把握	1 肢体不自由(上肢、下肢、体幹、脳性麻痺、移動機能障害等) 2 音声・言語・そしゃく機能障害 3 視覚障害 4 聴覚・平衡機能障害 5 内部障害(心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能等) 6 知的障害 7 発達障害 8 精神障害 9 高次脳機能障害 10 難病(特定疾病) 11 その他( )	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
		5-1	(問5で「7 発達障害」と回答した場合)該当する障害	障害の状況把握	1 広汎性発達障害 2 自閉症 3 注意欠陥多動性障害 4 アスペルガー症候群 5 学習障害 6 その他の発達障害 7 わからない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
		5-2	(問5で「10 難病」と回答した場合)疾病名	障害の状況把握	疾病名( )	
		6	手帳の種類・等級	障害の状況把握	1 身体障害者手帳(1級 2級 3級 4級 5級 6級) 2 愛の手帳(1度 2度 3度 4度) 3 精神障害者保健福祉手帳(1級 2級 3級) 4 手帳は所持していない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
		7	保護者が障害に気づいた時期(年齢)	障害に気づいた時期の把握	1 生まれたとき 2 0歳 3 1歳 4 2歳 5 3歳 6 4歳 7 5歳 8 6～8歳 9 9～11歳 10 12歳以上	

	8	保護者が障害に気づいたときの状況	発見時期の把握	1 生まれて間もなく知らされた 2 家族や周りの人が気づいた 3 乳幼児健診で知らされた 4 育児相談などで知らされた 5 医療機関で診察したときに知らされた 6 保育園、子ども園、幼稚園の教職員が気づいた 7 学校の教職員が気づいた 8 その他( ) 9 わからない	
	9	障害に気づいたときの相談相手	相談相手の把握	1 家族 2 友人 3 学校の教職員 4 保育園・子ども園・幼稚園の教職員 5 民生委員・児童委員 6 障害等の当事者会や家族の会 7 医療関係者(医師・看護師・医療相談員) 8 障害福祉課・予防対策課の窓口 9 障害福祉課・予防対策課以外の区の窓口 10 保健サービスセンター(保健師) 11 障害者基幹相談支援センター 12 子ども家庭支援センター 13 教育委員会・教育センター 14 児童相談センター(児童相談所) 15 インターネット等の情報 16 その他( ) 17 相談しなかった	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	10	受診状況(歯科診療も含む)	医療の状況把握	1 定期的に通院している 2 とときどき通院している 3 自宅で訪問看護や往診を受けている 4 入院している 5 特に治療はしていない 6 その他( )	
新規 前回 No.11、 No.12の 統合	11	かかりつけ医療機関の有無、種類	医療の状況把握	1 区内の診療所や医院 2 区内の歯科医院 3 区内の総合病院や大学病院 4 区外の診療所や医院 5 区外の歯科医院 6 区外の総合病院や大学病院 7 <u>かかりつけの医療機関はない</u>	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.13	12	必要な医療的ケアについて	医療的ケアの実施状況	1 服薬支援 2 吸引 3 吸入・ネブライザー 4 経管栄養 5 中心静脈栄養 6 導尿 7 酸素療法 8 鼻咽頭エアウェイ 9 パルスオキシメーター 10 気管切開部の管理(「ガーゼ交換等」) 11 人工呼吸器の管理 12 その他( ) 13 特に必要としていない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)

前回 No.13-1	12-1	(12で「1～12 必要な医療的ケア」を選択した方へ)医療的ケア児やその介助者のために必要な支援策について	医療的ケア児への支援策の把握	1 一時的に預かるサービスの充実 2 移動に係る支援の充実 3 保育所や学校等における環境整備 4 経済的な支援等の充実 5 医療的ケアに対応できる事業所等の充実 6 訪問看護・訪問リハビリ等の充実 7 相談できる体制の充実 9 情報提供の充実 10 その他( )	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.14	13	日常生活に必要な介助・支援	必要な介助・支援状況の把握	1 食事 2 排せつ 3 入浴 4 寝返り 5 着替え 6 室内の移動 7 洗顔・歯磨き 8 代筆・代読 9 通院・通学・通勤 10 通院・通学・通勤以外の外出 11 日常生活に必要な意思の伝達 12 日常生活動作の見守り 13 学習の支援 14 その他( ) 15 介助や支援は必要ない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.15	14	(介助・支援が必要な方へ)主な介助・支援者	介助者の把握	1 父親 2 母親 3 兄弟・姉妹 4 その他親族 5 ホームヘルパー 6 ボランティア 7 その他( )	
前回 No.15-1	14-1	(問14で「1 父親」～「4 その他親族」を選択した方へ)主な介助者の年代	介助者の年代把握	1 19歳以下 2 20歳～29歳 3 30歳～39歳 4 40歳～49歳 5 50歳～59歳 6 60歳以上	
前回 No.16	14-2	主な介助者による他の方の介助状況	ダブルケアの状況把握	1 高齢者(両親・祖父母等)の介護 2 配偶者の介護 3 子ども(就学児・未就学児)の子育て 4 病気の方の介護 5 障害のある方の介護 6 その他( ) 7 なし	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.17	15	保護者の悩み・不安	介助者の悩み・不安の把握	1 介助してくれる人が足りない 2 何かあったときに介助を頼める人がいない 3 他の家族の協力が少ない 4 仕事との両立が難しい 5 長期的な外出ができない 6 介助や支援の方法がわからない 7 自分の時間が取れず、自由がない 8 身体的な負担が大きい 9 健康について不安がある 10 体調不良でも病院に行く時間がない 11 睡眠が不足している 12 精神的な負担が大きい 13 経済的な負担が大きい 14 周囲の人や職場などの理解がない 15 きょうだい児の世話が十分にできない 16 子どもの就学や進路について不安がある 17 子どもの成長や発達について不安がある 18 その他( ) 19 特に悩みや不安はない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)

3 相談や福祉の情報について					
前回 No.18	16	日常生活で困っていること	生活上の課題把握	1 健康状態に不安がある 2 障害のため、身の回りのことが十分にできない 3 介助者に負担をかけている 4 外出が大変である 5 住まいに不便を感じている 6 災害時の避難に不安がある 7 緊急時の対応に不安がある 8 学校などの先生とうまくいかない 9 友だちとの関係がうまくいかない 10 障害や病気に対する周りの理解がない 11 困ったとき相談する相手がいない 12 病気や障害を理解した上で、診てもらえる診療所が近くに少ない 13 生活にお金がかかることに不安がある 14 将来に不安を感じている 15 その他( ) 16 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.19 選択肢 修正	17	主な相談相手	相談相手の把握	1 家族や親族 2 近所の人 3 友人・知人 4 ピアサポーター 5 学校の教職員 6 保育園・こども園・幼稚園の教職員 7 民生委員・児童委員 8 障害等の当事者会や家族の会 9 身体障害者相談員・知的障害者相談員 10 ヘルパー等福祉従事者 11 相談支援事業所等の相談支援専門員 12 医療関係者(医師・歯科医師・看護師・医療相談員) 13 地域包括ケア歯科相談窓口 14 障害福祉課・予防対策課 15 障害福祉課・予防対策課以外の区の窓口 16 保健サービスセンター 17 障害者基幹相談支援センター 18 各地区の生活あんしん拠点(地域生活支援拠点) 19 子ども家庭支援センター 20 教育委員会・教育センター 21 児童相談センター(児童相談所) 22 文京区社会福祉協議会 23 その他( ) 24 相談する相手がいない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.20 選択肢 修正	18	福祉の情報の入手先	情報入手先の把握	1 区の広報紙(区報等) 2 区のホームページ 3 文の京・障害者福祉のてびき 4 区の窓口 5 保健サービスセンター 6 テレビ・ラジオ 7 インターネット 8 新聞・書籍 9 障害等の当事者会や家族の会 10 医療機関 11 学校の教職員 12 保育園・子ども園・幼稚園の教職員 13 児童発達支援、放課後等デイサービスなどの療育機関 14 その他( ) 15 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.21	19	将来希望する生活	希望する生活の把握	1 地域で独立して生活する 2 親や親族と一緒に生活する 3 グループホームで生活する 4 入所施設(障害者支援施設)で生活する 5 その他( ) 6 わからない	

前回 No.22 選択肢 修正	20	地域で安心して暮らすために必要な施策	地域生活のための課題把握	1 周囲の人の障害に対する理解の促進	複数選択可 (5つまでに○)
				2 医療やリハビリテーションの充実	
				3 幼少期・学齢期からの教育・育成の充実	
				4 働くための訓練・就労に向けた支援の充実	
				5 仕事を継続するための支援の充実	
				6 身近な地域で相談できる場の充実	
				7 訪問系サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護等)の充実	
				8 日中活動系サービス(生活介護・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援等)の充実	
				9 短期入所(ショートステイ)の整備	
				10 意思疎通支援(手話通訳者・要約筆記者派遣)の充実	
				11 福祉機器・補装具などの充実	
				12 グループホームの整備	
				13 入所施設の整備	
				14 居住支援の充実	
				15 建物・道路等のバリアフリー化	
				16 当事者同士で支援し合える仕組みづくり	
				17 趣味やスポーツ活動の充実	
				18 財産管理や見守り等の支援の <b>充実</b>	
				19 経済的支援の充実	
				20 災害時支援の充実	
				21 地域交流の場の充実	
				22 福祉・保健・医療との連携の充実	
				23 <b>福祉と教育の連携の充実</b>	
				24 その他( )	
				25 特になし	
4 福祉サービスについて	前回 No.23 選択肢 修正	21	今後利用したい・利用しているサービスについて	サービス利用状況・利用意向の把握	A 現在利用している(利用していれば○) B 利用満足度(満足～普通～不満まで5段階) C B欄で「やや不満」、「不満」を選択した方について、下記1～10から理由を選択 D 今は利用していないが今後利用したい  [C欄]理由 1 利用できる回数や日数等が少ない 2 利用料が高い 3 サービス提供事業所が少ない 4 利用日時が合わない 5 サービス内容(質)に不安を感じる 6 サービス提供事業所の対応が良くない 7 <b>サービスの利用契約等に関する十分な説明がない</b> 8 事業所と家族の連携が取れていない 9 医療的ケアの対応が十分でない 10 その他( )
21-①		(1) 児童福祉法に基づくサービス 児童発達支援、放課後等デイサービス、障害児相談支援など			
21-②		(2) 日常生活のサービス 補装具、短期保護、医療的ケア 在宅レスパイト事業など			
21-③		(3) 障害福祉サービス 居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護など			
21-④		(4) 地域生活支援事業 相談支援、移動支援、日常生活用具、日中短期入所、地域活動支援センター			
21-⑤		(5) 相談支援 計画相談支援、地域相談支援			
21-⑥		(6) その他 障害者(児)歯科診療、在宅療養者等歯科訪問健診・予防相談指導事業			
前回 No.25	22	(問21で「A 現在利用している」を選択した方へ)どのように障害児支援利用計画を作成したか	障害児支援利用計画の実態把握	1 障害児相談支援事業所の相談支援専門員に障害児支援利用計画の作成を依頼している 2 自分たち家族や支援者とセルフプランを作成している	

新規 前回 No.26 No.27の 統合	23	(障害児支援利用計画を作成した方に対して)作成で感じたこと	障害児支援利用計画作成上の課題把握	<b>【良かったこと】</b> 1 相談支援専門員が丁寧に分かりやすく説明してくれた 2 希望どおりの障害児支援利用計画ができた 3 障害児支援利用計画の計画内容に満足している 4 再び支援が必要となった場合には障害児支援利用計画を作成したい 5 障害児支援利用計画に沿った形でサービス提供事業所の支援を受けることができた 6 障害児支援利用計画の内容が具体的で分かりやすかった 7 課題解決に向けて自分が取り組むべきことが明確になった <b>【悪かったこと】</b> 8 相談支援専門員が丁寧に分かりやすく説明してくれなかった 9 希望どおりの障害児支援利用計画ができなかった 10 障害児支援利用計画の計画内容に不満がある 11 再び支援が必要となった場合でも障害児支援利用計画は作成したくない 12 障害児支援利用計画に沿った形でサービス提供事業所の支援を受けることができなかった 13 障害児支援利用計画の内容が分かりにくかった 14 課題解決に向けて自分が取り組むべきことが明確にならなかった 15 その他( ) 16 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	前回 No.28	(問22で「2 セルフプラン」を選択した方へ)セルフプランとした理由	障害児支援利用計画作成上の課題把握	1 相談支援事業所に障害児支援利用計画の作成を依頼することが手間だったため 2 身近に障害児支援利用計画を作成する相談支援事業所が見つからなかったため 3 障害福祉サービスを早く利用したかったため 4 家族等の協力を得てセルフプランを作成することが可能だったため 5 自分でセルフプランを作成することが可能だったため 6 その他( )	
	前回 No.29	(障害児通所支援等を利用していない方へ)サービスを利用していない理由	サービス上の課題把握	1 サービスを利用する必要がないから 2 利用したいサービスがないから 3 家族が介助してくれるから 4 家族以外に介助してもらうことに不安があるから 5 施設・サービスが空くのを待っている 6 緊急時に利用したい 7 利用料が高い 8 障害児通所支援等のサービスがあることを知らない 9 その他( )	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
5 教育・保育について	前回 No.30 選択肢 修正	主な通園・通学先	通園・通学先の把握	<b>A 小学校入学前</b> 1 保育園 2 子ども園 3 幼稚園 4 文京区児童発達支援センター(教育センター内) 5 療育施設(文京区児童発達支援センター以外) 6 通園・通所はしていない 7 その他( ) <b>B 学校在学中</b> 8 小学校の通常の学級 <b>9 小学校の通常の学級と通級指導学級(特別支援教室を含む)</b> 10 小学校の特別支援学級 11 特別支援学校の小学部 12 中学校の通常の学級 13 中学校の通常の学級と通級指導学級(特別支援教室を含む) 14 中学校の特別支援学級 15 特別支援学校の中学部 16 高等学校 17 特別支援学校の高等部 18 その他の学校( ) <b>C 義務教育終了後、通学はしていない</b> 具体的に何をしているか( )	

前回 No.31	27	(問26で「A 小学校入学前」を選択した方へ)通園生活等で困っていること	通園生活(未就学児)の課題の把握	1 周囲の子どもとの関係が心配 2 先生の指導の仕方が心配 3 本人の成長が心配 4 今後の進路について迷っている 5 子ども将来に不安がある 6 保育や教育・療育に関する情報が少ない 7 療育・リハビリテーションの機会が少ない 8 費用など経済的な負担が大きい 9 幼稚園・保育園と児童発達支援事業所との間の送迎が大変 10 その他( ) 11 特に困っていることや心配していることはない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.32	28	(問26で「A 小学校入学前」を選択した方へ)学校はどの教育機関を希望するか	通学先の要望把握	1 小学校の通常の学級 2 小学校の通常の学級と通級指導学級(特別支援教室を含む) 3 小学校の特別支援学級 4 特別支援学校の小学部 5 わからない	
前回 No.33	29	(問26「B 学校在学中」を選択した方へ)通学生活等で困っていること	通学生活(就学児)の課題の把握	1 周囲の子どもとの関係が心配 2 先生の指導の仕方が心配 3 本人の成長が心配 4 今後の進路について迷っている 5 子ども将来に不安がある 6 保育や教育・療育に関する情報が少ない 7 療育・リハビリテーションの機会が少ない 8 費用など経済的な負担が大きい 9 幼稚園・保育園と児童発達支援事業所との間の送迎が大変 10 その他( ) 11 特に困っていることや心配していることはない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.34	30	(問26で「A 小学校入学前」または「B学校在学中」を選択した方へ)放課後や長期休業中など、幼稚園・保育園・子ども園・学校等にいない以外の時間は、どのように過ごしているか	放課後・長期休業中等の過ごし方の把握	1 家族といる 2 友人、知人といる 3 一人である 4 ヘルパーなどと外出する 5 育成室(学童保育)へ行く 6 こどもひろばへ行く 7 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する 8 習い事や塾へ行く 9 その他( ) 10 特に何もしていない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
前回 No.35	31	(問26で「A 小学校入学前」又は「B学校在学中」を選択した方へ)放課後や長期休業中など、幼稚園・保育園・子ども園・学校等にいない以外の時間は、どのように過ごすことを希望するか	放課後・長期休業中等の過ごし方の把握	1 地域の同世代の子どもと遊ばせたい 2 育成室(学童保育)を利用したい 3 こどもひろばを利用したい 4 習い事や塾に行かせたい 5 ショートステイを利用したい 6 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用したい 7 その他( ) 8 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)

前回 No.36	32	(小学校(小学部)又は中学校(中学部)に通っている方のご家族の方へ)中学校卒業後に希望する進路	中学卒業後の希望進路の把握	1 高等学校に通う 2 特別支援学校の高等部に通う 3 専門学校・専修学校に通う 4 障害者向けの日中活動に通う 5 仕事をする 6 その他( ) 7 わからない	
前回 No.37	33	(問30で「15 高等学校」、「16 特別支援学校の高等部」、「C 義務教育終了後、通学はしていない」を選択した方へ)希望する進路 ※本人の希望と家族の希望をそれぞれ伺う	高校卒業後の希望進路の把握	○本人の希望 1 大学や短期大学へ通う 2 専門学校や専修学校へ通う 3 フリースクールやサポート校へ通う 4 地域の身近にある学びの場へ通う 5 職業訓練学校へ通う 6 企業等へ就職する(一般就労) 7 自分で仕事をする(自営業など) 8 就労移行支援や就労継続支援の事業所へ通う 9 自立訓練(生活訓練・機能訓練)事業所へ通う 10 生活介護事業所へ通う 11 その他( ) 12 わからない ○保護者の希望 1 大学や短期大学へ通う 2 専門学校や専修学校へ通う 3 フリースクールやサポート校へ通う 4 地域の身近にある学びの場へ通う 5 職業訓練学校へ通う 6 企業等へ就職する(一般就労) 7 自分で仕事をする(自営業など) 8 就労移行支援や就労継続支援の事業所へ通う 9 自立訓練(生活訓練・機能訓練)事業所へ通う 10 生活介護事業所へ通う 11 その他( ) 12 わからない	
前回 No.38 選択肢 修正	34	休日の過ごし方	余暇活動の把握	1 趣味や学習活動 2 スポーツ 3 ボランティア活動 4 友人・知人と会う 5 音楽、演劇、映画、スポーツなどの鑑賞 6 買い物 7 飲食店に行く 8 読書 9 旅行 10 家でくつろぐ 11 地域の行事への参加や交流 12 近所の散歩 13 その他( ) 14 特に何もない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)

6 外出や住まいについて	前回 No.39	35	外出頻度	外出頻度の把握	1 ほぼ毎日 2 週に3~4回 3 週に1~2回 4 月に1~3回 5 あまり外出しない	
	前回 No.40 選択肢 修正	36	外出の際に困っていること	外出時の課題把握	1 歩道の段差や傾斜 2 建物の段差や階段 3 バスやタクシーの利用 4 駅構内の移動や乗り換え 5 券売機の利用 6 トイレの利用 7 歩道がせまい・障害物がある 8 疲れたときの休憩場所 9 自動車・自転車に危険を感じる 10 スマホのながら歩きに危険を感じる 11 駅のホームで線路への転落の危険を感じる 12 外出するのに支援が必要である 13 外出したくても介助者がいない 14 周囲の人の理解や配慮がない 15 その他( ) 16 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	前回 No.41	37	住まいで必要な支援	住居に関する課題把握	1 住宅改造費用の貸付・助成 2 家具転倒防止や耐震化など災害対策 3 公営住宅への優先入居の拡充 4 民間賃貸住宅の入居支援 5 グループホームなどの整備 6 住居探しのサポート体制の整備 7 その他( ) 8 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
7 権利擁護・差別解消について	新規	38	地域で障害者への差別や合理的配慮の不提供を感じる場面	障害理解への現状把握	1 家 2 職場 3 通所施設 4 お店などの民間事業者 5 住んでいる地域や住民 6 公共施設 7 区役所などの行政機関 8 医療機関 9 交通機関 10 保育園、幼稚園、学校 11 特に感じたことはない 12 その他( )	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	新規	39	地域(区役所、店舗、住民等)に求める合理的配慮	障害理解への要望把握	自由記述( )	
	前回 No.42	40	障害者の差別解消を進めていくために必要なこと	障害理解への要望把握	1 障害者差別に関する相談・紛争解決の体制整備 2 障害者差別解消に向けた取組に関わる情報の提供・発信 3 障害者差別解消法に係るセミナー・研修等の開催 4 障害者差別解消法の趣旨や障害理解に関するリーフレット等の発行 5 障害者作品展や障害者と交流するイベントの開催 6 地域や学校等で交流の機会を増やすこと 7 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと 8 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報 9 障害についての講演会や疑似体験会の開催 10 障害者の一般就労の促進 11 ヘルプマーク・ヘルプカードの周知・啓発 12 その他( ) 13 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	前回 No.43	41	合理的配慮の提供を進めるために必要なこと	障害理解への要望把握	1 合理的配慮に関する講演・セミナーの開催 2 合理的配慮事例の周知・啓発 3 筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション対応 4 バリアフリー化や情報保障のための機器の導入 5 障害当事者等を講師とした研修・講演 6 民間事業者等に対して合理的配慮の提供を支援する助成 7 その他( ) 8 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)

8 災害対策について	前回 No.44	42	災害発生時に困ること	災害への準備状況把握	1 災害の情報をする方法がわからない 2 助けを求める方法がわからない 3 避難所の場所がわからない 4 近くに助けてくれる人がいない 5 一人では避難できない 6 避難所の設備が障害に対応しているか不安 7 避難所で必要な支援が受けられるか不安 8 避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい 9 薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安 10 医療機器の電源確保が心配 11 その他( ) 12 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
	前回 No.45	43	災害に対する備え	災害への準備状況把握	1 日頃から家族で災害時の対応を話し合っている 2 非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄(3日分程度)をしている 3 疾病等で必要なく薬や医療機関の連絡先などを備えている 4 近所の人や知人等に、災害が発生したときのお願いをしている 5 文京区の「避難行動要支援者名簿」に登録している 6 家具に転倒防止器具を取り付ける 7 住居の耐震診断を受け、必要な補強を行っている 8 区民防災組織(町会・自治会)や消防団等に参加している 9 地域の防災訓練や勉強会・セミナー等に参加している 10 その他( ) 11 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
9 感染症について	新規	44	感染症発生時の困りごと	コロナ禍の影響を把握	1 外出の機会が減った 2 身体的距離を確保することが難しい 3 感染症への不安を感じた 4 手洗いやうがい等の感染症対策をとることが難しい 5 通所施設や学校等での感染症発生による閉鎖のため、日中の活動場所がない 6 感染症にかかったり、濃厚接触者になった場合の自宅待機が難しい 7 マスクの着用が難しい 8 マスクの着用により、コミュニケーションがとりづらい 9 オンライン化への対応に苦勞した 10 その他( ) 11 特にない	複数選択可 (あてはまるものすべてに○)
10 自由意見	前回 No.46	45	自由意見			